



# 「輝き」 豊田中学校学校だより 令和5年12月

## 学校教育目標

「活力ある子 ～ひとり立ち 支え合い～」

### 生徒会活動の継承とさらなる発展

校長 黒瀬 純孝

11月14日(水)、生徒総会をオンラインで行いました。生徒会活動を生徒自身の手で創り上げるための第1歩となるこの総会では、生徒会本部と各専門委員会が、令和5年度後期と令和6年度前期の1年間の活動基本計画を提案しました。事前と当日の2度にわたる質疑応答を経て、提案事項がすべて承認されました。各委員会の長をはじめ、関係の生徒の皆さんは立案から提案までまずは一苦労だったと思いますが、これからが本番です。自分たちがやりたかったことを形にするために、協力してやり遂げていってほしいと思います。私が、総会の時にお話した内容の骨子は、以下の通りです。



「生徒会本部提案の『絆、ありがとうのあふれる豊中』は、まさに『活力ある子』に向かう取組です。各専門委員会や学年委員会などの皆さんも、それぞれの独自性を打ち出しながらも、生徒会本部の活動につながりを持ち、全校みんなで『活力ある子』をめざしてくれることを期待しています。

また、『方向性を示すよきリーダー』と『具体的に動けるよきフォロアー』となって、よりよい学校を目指し、チーム豊田中としての生徒会活動、がんばってください。」

### 【第2回コミュニティ・スクール(CS)準備会(11/2)】

来年度から市内全ての中学校区で始まるCSの運営の在り方について、学校と地域代表の皆さんが一堂に会して、確認と協議を行いました。以下にその内容の一部をお示しします。



#### ○CSの目的

地域と学校とが協働して、豊田学区小中一貫教育目標「活力ある子」の育成を目指します。

未来を担う地域の子どもの育成のために、多くの地域の方々に学校教育に関わっていただきます。ひいては、学校の働き方改革を推進するとともに、地域の活性化を図ってまいります。

○CS準備会委員（順不同、敬称略）

大木 義文	西豊田自治会連合会長	山本 由美子	富士見学区民生委員主任児童委員
青山 文代	西豊田学区地域支え合い体制づくり実行委員長	黒瀬 純孝	豊田中学校長
江原 勝幸	静岡県立大学短期大学部社会福祉学科准教授	宮川 力	西豊田小学校長
宮下 友美恵	静岡豊田幼稚園長	西野 勝己	豊田中学校教頭
戸塚 賢一	豊田中学校PTA会長	酒井 浩志	西豊田小学校教頭
今橋 泰晴	西豊田小学校PTA会長	北澤 佳子	西豊田小学校教頭
金子 郁乃	豊田中学区統括的な地域学校協働活動推進員	小林 光男	豊田中学校主幹教諭
吉成 真理子	西豊田小学校地域学校協働活動推進員	吉川 宏	西豊田小学校主幹教諭
深澤 晋	豊田児童館長		

○CS参加対象者（随時声かけ）

- ・学校関係者、企業、社会教育施設、NPO
- ・地域の方々（CS学校運営協議会委員から依頼された方や一般の希望者など）

○CSの内容（例）

- ・学習支援
- ・部活動支援（中）
- ・防災学習
- ・学校環境整備
- ・登下校見守り
- ・放課後子ども教室（小）
- ・地域行事
- ・職場体験（中）
- ・地域行事

※地域の方々に学校教育に参画していただきます。

※方針や施策の検討・決定、評価等については、CS学校運営協議会を設立し、実行していきます。

○今後のCS準備会の予定

第3回 2月29日（木）最終回

- ・CS学校運営協議会の設置準備、各協議内容、時期、評価の在り方等決定
- ※決定したことなどを学校だよりで紹介していきます。

【豊田学区健全育成大会(11/11)】

先に説明しましたCSに係る豊田中学区統括的な地域学校協働活動推進委員の金子郁乃様を講師にお招きし、講話「とよっぴー倶楽部について」をいただきました。

大人が過ごした幼少期の頃とは社会の仕組みがずいぶん変わり、これからは意図的に地域と学校とが協力し合っって子どもを育てていく必要を説いていただきました。その1例として、学校応援团组织「とよっぴー倶楽部」の取組をご紹介いただき、地域の方が誰でも



様々な形で小学校、中学校に関わりながら子どもの成長を支えることができるということを伝えてくださいました。金子様、ありがとうございました。